

2016年3月期 第1四半期 決算実績 概況資料

2015年8月4日

株式会社西武ホールディングス (9024)

<http://www.seibuholdings.co.jp/>

I. エグゼクティブ・サマリー

II. 主な取り組み及び営業指標

III. セグメント情報

IV. 決算実績 詳細資料

V. 2016年3月期業績予想

2016年3月期第1四半期 決算実績



	2015/3期 第1 Q	2016/3期 第1 Q	前年同期比 増減
営業収益	1,158 億円	1,190 億円	+32 億円
営業利益	125 億円	162 億円	+36 億円
償却前営業利益	222 億円	260 億円	+38 億円
経常利益	106 億円	143 億円	+37 億円
親会社株主に帰属する 四半期純利益	64 億円	99 億円	+34 億円

セグメント別営業収益（対前年同期）

	2015/3期 第1Q	2016/3期 第1Q	増減額	摘要
都市交通・沿線	382 億円	387 億円	+4 億円	消費増税反動減の解消及び雇用情勢が堅調に推移したことなどにより、対前年同期で増収。
ホテル・レジャー	409 億円	426 億円	+17 億円	レベニューマネジメントを継続して実施したことや増加するインバウンド需要を確実に獲得することにより、シティ、リゾートともに宿泊部門が好調に推移したことなどから、対前年同期で増収。
不動産	117 億円	124 億円	+7 億円	グランエミオ大泉学園の開業や前期に実施した軽井沢・プリンスショッピングプラザの増床に伴う貸付床面積の増加などにより、対前年同期で増収。
建設	233 億円	191 億円	▲42 億円	前年同期に大型のグループ内工事の竣工があったことなどにより、対前年同期で減収。
ハワイ	36 億円	46 億円	+10 億円	レベニューマネジメントの強化及び大規模団体客を獲得できたことのほか、為替レートの変動などもあり、対前年同期で増収。
その他	105 億円	109 億円	+4 億円	西武ライオンズのホーム開催試合数の増加などに伴い観客動員数が増加したほか、近江事業においてバス事業が好調に推移し、対前年同期で増収。
調整額	▲125 億円	▲95 億円	+30 億円	内部取引消去額（グループ内工事など）の減少。
連結数値	1,158 億円	1,190 億円	+32 億円	

セグメント別営業利益（対前年同期）

	2015/3期 第1Q	2016/3期 第1Q	増減額		摘要
都市交通・沿線	66 億円	80 億円	+13 億円		増収による増益に加え、コストの減少などもあり、対前年同期で増益。
ホテル・レジャー	9 億円	24 億円	+15 億円		増収による増益に加え、退職給付費用の減少などもあり、対前年同期で増益。
不動産	37 億円	43 億円	+5 億円		増収による増益。
建設	6 億円	2 億円	▲3 億円		減収による減益。
ハワイ	▲0 億円	0 億円	+1 億円		増収による増益に加え、原油安の影響による光熱費の減少などにより、対前年同期で増益。
その他	8 億円	9 億円	+1 億円		増収による増益。
調整額	▲1 億円	1 億円	+3 億円		
連結数値	125 億円	162 億円	+36 億円		

セグメント別償却前営業利益（対前年同期）

	2015/3期 第1 Q	2016/3期 第1 Q	増減額	摘要
都市交通・沿線	117 億円	129 億円	+12 億円	増収による増益に加え、コストの減少などもあり、対前年同期で増益。
ホテル・レジャー	36 億円	52 億円	+16 億円	増収による増益に加え、退職給付費用の減少などもあり、対前年同期で増益。
不動産	46 億円	53 億円	+6 億円	増収による増益。
建設	6 億円	3 億円	▲3 億円	減収による減益。
ハワイ	3 億円	5 億円	+2 億円	増収による増益に加え、原油安の影響による光熱費の減少などにより、対前年同期で増益。
その他	14 億円	15 億円	+1 億円	増収による増益。
調整額	▲3 億円	0 億円	+3 億円	
連結数値	222 億円	260 億円	+38 億円	

I. エグゼクティブ・サマリー

II. 主な取り組み及び営業指標

III. セグメント情報

IV. 決算実績 詳細資料

V. 2016年3月期業績予想

第1四半期の主な取り組み

全体

- ・『西武グループ ダイバーシティ推進 基本方針』を制定
- ・海外向けテレビCMや海外拠点拡充による外国人向けのプロモーション強化
- ・『東京ガーデンテラス（グランドプリンスホテル赤坂跡地開発計画）』を引き続き推進（2016年夏オープン予定）



海外向けテレビCMカット

都市交通・沿線事業

- ・池袋線『池袋～飯能駅間』開業100周年イベントの実施
- ・訪日外国人向けに『フリーWi-Fiサービスチケット』を配布
- ・所沢駅に多言語表示対応の『列車運行情報提供システム』を導入
- ・飯能・宮沢湖にムーミンの世界が体験できるテーマパーク「Metsä（メツア）」を誘致（2017年オープン予定）
- ・『西武バスIC定期券』の発売を開始
- ・高速バス『プリンスエクスプレス箱根芦ノ湖』の運行を開始



池袋駅で開催された池袋線開業100周年記念式典

ホテル・レジャー事業

- ・『函館大沼プリンスホテル』及び『箱根仙石原プリンスホテル』において大規模リニューアル工事を実施
- ・ヨーロッパにおける誘客強化施策として(株)プリンスホテルパリ支店を設立
- ・中国ホテル運営会社「錦江インターナショナル・ホテル・マネジメント・カンパニー・リミテッド」とマーケティングアライアンス契約を締結



リニューアル後の函館大沼プリンスホテル フロント

不動産事業

- ・池袋線大泉学園駅に商業施設『グランエミオ大泉学園』を開業
- ・池袋旧日本社ビル建替えおよび賃貸住宅『（仮称）エミリブ石神井公園』の工事に着手



グランエミオ大泉学園開業セレモニー

主な営業指標の推移①

西武鉄道株式会社の鉄道業の主な営業指標

(人員単位：千人、金額単位：百万円)

		2013年 3月期 第1Q	2014年 3月期 第1Q	前年同期 増減率	2015年 3月期 第1Q	前年同期 増減率	2016年 3月期 第1Q	前年同期 増減率
輸送人員	定期	99,369	100,400	1.0%	100,922	0.5%	103,822	2.9%
	定期外	60,516	60,547	0.1%	59,014	▲2.5%	60,864	3.1%
	計	159,885	160,948	0.7%	159,936	▲0.6%	164,686	3.0%
旅客運輸 収入	定期	10,760	10,849	0.8%	10,844	▲0.0%	11,180	3.1%
	定期外	13,255	13,307	0.4%	13,018	▲2.2%	13,415	3.1%
	計	24,016	24,156	0.6%	23,862	▲1.2%	24,595	3.1%
運輸雑収		1,667	1,088	▲34.7%	1,007	▲7.4%	1,018	1.1%
収入合計		25,684	25,245	▲1.7%	24,869	▲1.5%	25,614	3.0%

主な営業指標の推移②

ホテル・レジャー事業の主な営業指標

(室料：円、客数：人)

		2014年 3月期 第1Q	2015年 3月期 第1Q	対前年同期	2016年 3月期 第1Q	対前年同期
客室稼働率	シティ	80.4%	81.7%	+ 1.3pt	83.6%	+ 2.0pt
	高輪・品川エリア	85.9%	85.9%	▲ 0.0%	87.3%	+ 1.4pt
	リゾート	42.2%	39.4%	▲ 2.7pt	49.2%	+ 9.8pt
	軽井沢エリア	39.5%	44.4%	+ 4.9pt	56.5%	+ 12.1pt
	宿泊部門全体	67.2%	66.3%	▲ 0.9pt	72.3%	+ 6.0pt
平均販売室料	シティ	10,965	11,977	+ 1,013	13,435	+ 1,457
	高輪・品川エリア	10,729	11,966	+ 1,236	13,668	+ 1,702
	リゾート	11,587	11,701	+ 114	12,730	+ 1,028
	軽井沢エリア	20,691	20,608	▲ 83	22,128	+ 1,520
	宿泊部門全体	11,099	11,918	+ 819	13,276	+ 1,359
宿泊客の内訳	邦人客	923,717	869,495	▲ 54,222	830,438	▲ 39,057
	外国人客	172,289	214,426	+ 42,137	306,599	+ 92,173
	計	1,096,006	1,083,921	▲ 12,085	1,137,037	+ 53,116

主な営業指標の推移③

不動産事業の主な営業指標

(面積：千㎡)

		2014年 3月期 第1Q	2015年 3月期 第1Q	対前年同期	2016年 3月期 第1Q	対前年同期
建物賃貸物件 の期末貸付面積	商業施設	208	224	+15	233	+8
	オフィス・住宅	57	56	▲1	62	+6
建物賃貸物件 の期末空室率	商業施設	0.9%	1.7%	+0.8pt	1.6%	▲0.1pt
	オフィス・住宅	10.6%	7.1%	▲3.5pt	7.1%	▲0.0pt

建設事業の主な営業指標

(金額単位：百万円)

	2014年 3月期 第1Q	2015年 3月期 第1Q	対前年同期	2016年 3月期 第1Q	対前年同期
期首繰越高	58,012	62,321	+4,309	84,335	+22,014
期中受注高	19,508	32,741	+13,233	13,339	▲19,402
期末繰越高	67,875	77,380	+9,506	84,215	+6,834

ハワイ事業（ホテル）の主な営業指標

	2014年 3月期 第1 Q	2015年 3月期 第1 Q	対前年同期	2016年 3月期 第1 Q	対前年同期
客室稼働率	79.2%	76.9%	▲ 2.3pt	75.9%	▲ 1.0pt
平均販売室料（円）	20,120	24,815	+ 4,695	30,905	+ 6,090
平均販売室料（米ドル）	231.27	243.28	+ 12.01	257.97	+ 14.69

I. エグゼクティブ・サマリー

II. 主な取り組み及び営業指標

III. セグメント情報

IV. 決算実績 詳細資料

V. 2016年3月期業績予想

セグメント情報①都市交通・沿線事業

都市交通・沿線事業

(金額単位：百万円)

	2015/3期 第1 Q	2016/3期		摘要
		第1 Q	増減額	
営業収益	38,248	38,745	+ 497	
鉄道業	25,082	25,880	+ 797	旅客運輸収入全体で消費増税反動減の解消があったほか、定期収入においては雇用情勢が堅調に推移したことや、定期外収入においてはGWの好天及び各種増収施策により、対前年同期で増収。
バス業	6,279	6,328	+ 48	
沿線レジャー業	5,216	5,289	+ 73	
その他	1,669	1,247	▲ 422	前期に子会社を売却したことなどにより減収。
営業利益	6,636	8,008	+ 1,371	増収による増益に加え、コストの減少などもあり、対前年同期で増益。
償却前営業利益	11,759	12,988	+ 1,229	

セグメント情報②ホテル・レジャー事業

Seibu Holdings

ホテル・レジャー事業

(金額単位：百万円)

	2015/3期	2016/3期	増減額	摘要
	第1Q	第1Q		
営業収益	40,938	42,643	+1,704	
ホテル業（シティ）	25,120	26,256	+1,135	レベニューマネジメントを継続して実施したことや増加するインバウンド需要を確実に獲得したことにより、特に平均販売室料が上昇するなど、宿泊部門が好調に推移したことから、対前年同期で増収。
ホテル業（リゾート）	6,810	7,500	+690	レベニューマネジメントを継続して実施したことや増加するインバウンド需要の獲得により、軽井沢エリアを中心に稼働率および平均販売室料が上昇するなど、宿泊部門が好調に推移したことから、対前年同期で増収。
ゴルフ場業	3,249	3,340	+90	
その他	5,757	5,545	▲212	エプソン品川アクアパークのリニューアルに伴う営業休止などにより減収。
営業利益	939	2,479	+1,540	増収による増益に加え、退職給付費用の減少などもあり、対
償却前営業利益	3,639	5,252	+1,613	前年同期で増益。

セグメント情報③不動産事業・建設事業

不動産事業

(金額単位：百万円)

	2015/3期 第1 Q	2016/3期 第1 Q	増減額	摘要
営業収益	11,725	12,445	+ 720	
不動産賃貸業	7,050	7,844	+ 794	グランエミオ大泉学園の開業や前期に実施した軽井沢・プリンスショッピングプラザの増床に伴う貸付床面積の増加などにより、対前年同期で増収。
その他	4,675	4,600	▲ 74	
営業利益	3,775	4,300	+ 525	増収による増益。
償却前営業利益	4,692	5,351	+ 658	

建設事業

(金額単位：百万円)

	2015/3期 第1 Q	2016/3期 第1 Q	増減額	摘要
営業収益	23,350	19,137	▲ 4,212	
建設業	17,723	13,500	▲ 4,222	前年同期に大型のグループ内工事の竣工があったことなどにより、対前年同期で減収。
その他	5,626	5,636	+ 10	
営業利益	630	279	▲ 350	減収による減益。
償却前営業利益	694	352	▲ 341	

セグメント情報④ハワイ事業・その他

ハワイ事業

(金額単位：百万円)

	2015/3期	2016/3期	増減額	摘要
	第1Q	第1Q		
営業収益	3,659	4,660	+1,001	レベニューマネジメントの強化及び大規模団体客を獲得できたことのほか、為替レートの変動などもあり、対前年同期で増収。
営業利益	▲ 82	25	+107	増収による増益に加え、原油安の影響による光熱費の減少などにより、対前年同期で増益。
償却前営業利益	333	538	+205	

その他

(金額単位：百万円)

	2015/3期	2016/3期	増減額	摘要
	第1Q	第1Q		
営業収益	10,530	10,947	+416	西武ライオンズのホーム開催試合数の増加などに伴い観客動員数が増加したほか、近江事業においてバス事業が好調に推移し、対前年同期で増収。
営業利益	848	948	+100	増収による増益。
償却前営業利益	1,424	1,546	+122	

I. エグゼクティブ・サマリー

II. 主な取り組み及び営業指標

III. セグメント情報

IV. 決算実績 詳細資料

V. 2016年3月期業績予想

連結損益計算書サマリー

Seibu Holdings

(金額単位：百万円)

	2015/3期 第1Q	2016/3期 第1Q	増減額	摘要
営業収益	115,855	119,062	+3,207	都市交通・沿線：+4億円、ホテル・レジャー：+17億円、 不動産：+7億円、建設：▲42億円、ハワイ：+10億円、 その他：+4億円
営業利益	12,562	16,232	+3,669	都市交通・沿線：+13億円、ホテル・レジャー：+15億円、 不動産：+5億円、建設：▲3億円、ハワイ：+1億円、 その他：+1億円
営業外収益	709	638	▲71	
営業外費用	2,650	2,492	▲157	支払利息：▲1億円
経常利益	10,622	14,378	+3,756	
特別利益	307	325	+17	
特別損失	810	422	▲387	再開発費用引当金繰入額：4億円（前期）
税金等調整前四半期純利益	10,120	14,281	+4,161	
法人税等	3,626	4,347	+721	
四半期純利益	6,493	9,933	+3,440	
非支配株主に帰属する 四半期純利益	20	2	▲18	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6,473	9,931	+3,458	

営業外・特別損益



(金額単位：百万円)

	2015/3期 第1Q	2016/3期 第1Q	増減額	摘要
営業利益	12,562	16,232	+ 3,669	
営業外収益	709	638	▲ 71	
受取利息・配当金	294	332	+ 37	
バス路線運行維持費補助金	112	111	▲ 1	
持分法による投資利益	6	19	+ 13	
その他営業外収益	296	174	▲ 121	
営業外費用	2,650	2,492	▲ 157	
支払利息	2,572	2,397	▲ 174	
その他営業外費用	77	94	+ 16	
経常利益	10,622	14,378	+ 3,756	
特別利益	307	325	+ 17	
固定資産売却益	257	203	▲ 53	
工事負担金等受入額	0	25	+ 25	
補助金収入	50	97	+ 46	
特別損失	810	422	▲ 387	
減損損失	-	41	+ 41	
固定資産売却損	1	4	+ 2	
固定資産除却損	206	135	▲ 71	
工事負担金等圧縮額	0	25	+ 25	
固定資産圧縮損	40	80	+ 39	
再開発費用引当金繰入額	460	-	▲ 460	
その他特別損失	100	135	+ 34	
税金等調整前四半期純利益	10,120	14,281	+ 4,161	

連結貸借対照表サマリー



(金額単位：百万円)

	2015/3期 期末実績	2016/3期		摘 要
		第1 Q末	増減額	
資産 合計	1,519,911	1,507,635	▲ 12,275	
流動資産	104,618	92,085	▲ 12,533	受取手形及び売掛金▲10,473、 現金及び預金▲4,494
固定資産	1,415,293	1,415,550	+ 257	投資有価証券+1,002、 有形・無形固定資産▲1,007
負債 合計	1,152,474	1,132,452	▲ 20,022	
流動負債	323,334	301,517	▲ 21,817	短期借入金の減少▲10,915、 設備投資未払金などの減少
固定負債	829,139	830,935	+ 1,795	長期借入金+1,056
純資産 合計	367,437	375,183	+ 7,746	利益剰余金+8,563、 退職給付に係る調整累計額▲1,404
有利子負債 期末残高	840,329	829,268	▲ 11,060	
Net有利子負債	816,742	810,176	▲ 6,566	

I. エグゼクティブ・サマリー

II. 主な取り組み及び営業指標

III. セグメント情報

IV. 決算実績 詳細資料

V. 2016年3月期業績予想

2016年3月期連結業績予想 (期初予想と変更ございません)



金額単位：億円（対前年同期増減率 %）

2016/3期 第2Q予想	連結	都市交通 ・沿線事業	ホテル・ レジャー事業	不動産事業	建設事業	ハワイ事業	その他	連結消去等
営業収益	2,489 (4.1)	795 (1.9)	927 (6.1)	245 (2.6)	408 (▲7.2)	89 (30.5)	225 (4.3)	▲ 201 (-)
営業利益	320 (13.5)	143 (10.2)	77 (39.0)	73 (▲1.9)	2 (▲78.1)	▲ 5 (-)	18 (2.4)	10 (-)
償却前営業利益	518 (8.5)	244 (4.4)	134 (21.0)	94 (1.5)	4 (▲67.6)	3 (119.7)	31 (4.4)	6 (-)
経常利益	277 (15.2)							
親会社株主に帰属する 四半期純利益	202 (31.9)							

金額単位：億円（対前期増減率 %）

2016/3期 通期予想	連結	都市交通 ・沿線事業	ホテル・ レジャー事業	不動産事業	建設事業	ハワイ事業	その他	連結消去等
営業収益	4,987 (3.5)	1,574 (1.1)	1,836 (4.9)	489 (0.9)	943 (▲3.8)	216 (55.2)	376 (3.0)	▲ 449 (-)
営業利益	543 (9.6)	234 (1.8)	134 (27.6)	132 (▲10.2)	20 (▲25.8)	4 (-)	6 (▲20.1)	9 (-)
償却前営業利益	956 (6.2)	446 (0.1)	250 (15.8)	176 (▲5.5)	24 (▲21.0)	23 (602.7)	33 (0.9)	1 (-)
経常利益	461 (9.7)							
親会社株主に帰属する 当期純利益	325 (▲6.7)							

(注) 金額は記載単位未満を切り捨てており、諸比率は四捨五入によって表示しております。
合計値は表中の数値の単純合計と必ずしも一致いたしません。